

園芸施設の整備状況

東日本大震災の津波等により、生産施設の流失や倒壊等、甚大な被害を受けた沿岸部とその周辺の農業者の方々を支援し、地域の早期復興を図るため、蛇田地区・須江地区・大川地区に整備している施設園芸団地等を紹介します。

明日へと響け 復興のつち音

このコーナーでは、石巻の復興や復旧の様子を紹介します



施設概要

• 造成面積	4.5ha
• 鉄骨ハウス	10棟
• 育苗ハウス	
• 資材庫等	

蛇田地区施設園芸団地

3地区とも、被災農家等が組織した農業法人等により農業経営が行われます。

蛇田地区および須江地区の2地区は、釜地区等の被災農家20農家が設立した4法人与1つの任意組織で構成する「石巻市復興園芸団地利用管理組合」によって管理運営されます。

この2地区では、キュウリ、トマト、イチゴの生産が行われています。

(11月撮影)



施設概要

• 造成面積	7.5ha
• 鉄骨ハウス	12棟
• パイプハウス	10棟
• 育苗ハウス	
• 資材庫等	

須江地区施設園芸団地



大川地区花卉園芸施設



施設概要

• 造成面積	1.5ha
• 鉄骨ハウス	3棟
• 選花室	
• 資材庫等	

大川地区は、同地区の被災農家7農家で構成した農業法人により管理運営されます。この施設では、キクの生産が行われています。

(10月撮影)

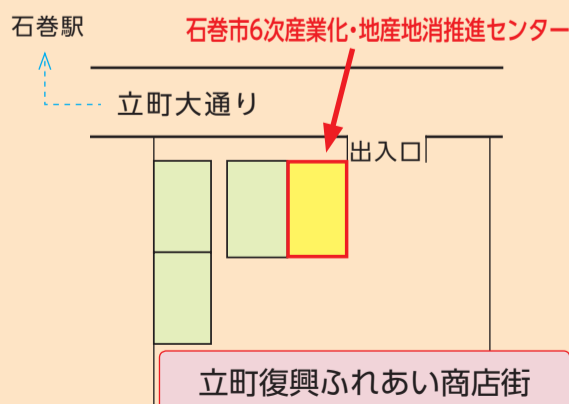


6次産業化・地産地消推進センター

農林漁業者の6次産業化の取り組みを支援するため「6次産業化・地産地消推進センター」を設置しました。

ここでは、農林漁業者のニーズに応じて、商品開発、販路開拓、異業種との連携等多様な分野について、民間の専門家を支援員として派遣し、6次産業化に向けた支援を無料で行っています。

☎ 商工課 (内線3526)



立町2丁目6-23
立町復興ふれあい商店街内 ☎98-9356
受付時間 午前8時30分～午後5時
(土日・祝日、年末年始の休日を除く)

6次産業化とは?

「1次産業 (農林漁業)」と、「2次産業 (製造業)」、「3次産業 (小売業等)」との総合的かつ一体的な推進を図り、地域資源を活用した新たな付加価値を生み出す取り組みです。